

# 校内研究だより

本校では今年度も「グローバル社会を生きるためのコミュニケーション力（資質・能力）の育成」を研究主題に設定し、外国語活動を通して、校内研究を進めています。

去る 9 月 19 日(水)に、今年度第 2 回の研究授業を 5 年 1 組で行いました。今年度、高学年では研究主題に迫るために、「自己決定・行動力を身につける児童の育成」をテーマに据え、何事も自分で考え、判断し、表現・行動することを通して、コミュニケーション力を養うことを目指し、授業研究を行いました。

## 第 5 学年 What's this? 第 2 回研究授業 9 月 19 日 (水) 実施

「スリーヒントクイズ」や「自分のカードは何?」といったアクティビティを通して、ヒントを考えたり、ヒントをもらって答えを考えたりしました。

背中に付けた絵カードを、ペアの友達のヒントを手掛かりに当てていきます。

A: "What's this? What color?"

B: "It's yellow."

A: "What kind?"

B: "It's a fruit."

A: "Oh! I know. It's a banana."

などと、ペアでやりとりをつなげていきます。



お互い正解したグループは ALT のモニター先生ともやりとりをしました。

ヒントを考えて出したり、ヒントを受けて答えを考えて話したりする姿が見られました。また、ジェスチャーを使って何とか伝えようとしたり、これまでに学習した表現を用いて話そうとしたりするなど、児童のコミュニケーションへの関心・意欲の高まりが見られました。

授業後の研究協議会では、文部科学省 国立教育政策研究所名誉所員 放送大学大学院文化科学研究科客員教授の渡邊寛治先生より、授業についてご指導をいただきました。

今後は、今年度の研究成果の検証を、児童へのアンケートなどを通して行っていきます。閉講して、来年度への課題も見出し、さらなる授業の改善へつなげて参ります。